

# ジュエリット®

2011 Spring

時間旅行イン  
アクセサリ  
ミュージアム

いま、頑張っている  
小売店・山口遼

ジャンフランコ・ロッティ  
新作コレクション

みんなで力を合わせて  
Love and Peace



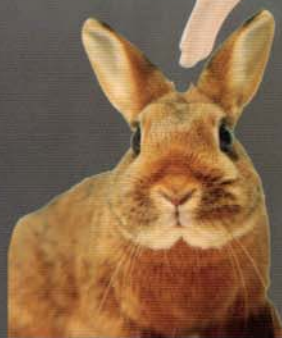
イメージガール&読者モデル  
大募集!!

# Bae Jewelit

ヨーロッパの  
個性的なショップ

アーティストによる  
ネットショップ

ロンドンで見つけた  
ジュエリー・デザイナー



No.4

定価:本体 1,886yen + 税

## アーティストによるネットショップ

## Condo my play ground コンドー・マイブレイグランド

ミュンヘンの代表的ライフスタイル  
マガジンの2011年コンセプトストア  
ベスト10に選出

今回は子供服、Tシャツやマグカップ、家具を制作し、社会貢献までも視野に入れて活動をし、自らを「海賊的」と表現するドイツ在住カナダ人アーティスト Ruth Weller-Malchow さんを紹介します。「海賊的」とは主流に流されない独自の考え方を持って自由に行動するとの意味を含んでいます。

彼女が経営するネットショップ（コンドー・マイブレイグランド）（以下コンドー）はHaben & Sein誌（ミュンヘンの代表的ライフスタイルマガジン）の2011年コンセプトストア・ベスト10に選ばれました。このリストには日本でおなじみの無印良品など大手ストアも名前を連ねています。そこに店舗を持たないアーティストのネットショップが入っているのですから驚くべきことです。コンドーの人気の秘密はRuthさんのパーソナリティ、デザインの良さ、そして彼女の生き方にあります。特に彼女は世の中の社会的弱者のサポートを活動の中に多く取り入れているのです。

彼女の制作ポリシーは、大量生産はしない、フェアトレード、オーガニック、アース ポジティブ、リサイクル、ビンテージです。

これらはRuthさんの生き方と言っても過言ではないくらい強いポリシーです。彼女はこれらの項目に賛同する人々の中で制作活動をしています。例えば、精神病院でワークショップを行ったり、「Less」と呼ばれるドイツ国内貧困層移民の若者に社会に対する希望を持って貰おうと、彼らが制作したプリント入りの紙を使用して椅子を制作したり、社会福祉団体の身体障害者が働くアトリエで制作された木製のおもちゃをコンドーで販売したりしています。このおもちゃは「Spiel gut」

と言う有名なおもちゃの賞を受賞していて質も高いそうです。Ruthさんはこの団体をサポートする意味も含めてこの商品を扱っています。

彼女によるとこれらの活動は一方的な援助だけでなく、これらの幅広い人々との交流が彼女の制作活動に新たなインスピレーションをもたらし、とても楽しいと語っています。



貧困層移民のワークショップが制作したプリント紙を加工して制作した椅子

## 子供服を作ることになったいきさつ

Ruthさんはトロントでジュエリーデザインの学校を終え、アーティスト活動を開始しました。その後ドイツに移住し、ジュエリーや絵の制作の傍ら自分用にパンクファッションアイテムを作っていました。そして、出産を期に子供に着せたい洋服が市場で売っていないことに気がつき、パンク風子供服制作を始めました。それは古いアルバムの写真からプリントを起こしたり、かなり斬新な子供服だったため、注目を集めました。特に女の子の洋服には（No more pink!）と強い制作方針を掲げています。今でもビンテージ・パンクというシリーズで子供用の家具や陶磁器を制作しています。

## 現在

今は特に6歳以下の子供服とフード付きトレーナーなど、男性と男の子の洋服に力を入れています。制作テーマはビンテージパンク。全てが一点物です。洋服以外は家具、オリジナルラスト入りコーヒーカップなど、ハンドペイントの品々を制作しています。

ネットショップには他のアーティストや、会社の作品も並んでいますが、その判断基準は彼女が直感的に好きと感じた物だそうです。顧客は20歳から60歳の女性が主で、ビンテージを好む男性のお客様も多いそうです。

## ネットショップ

Ruthさんのネットショップは2009年まで路面店舗でした。しかし、ミュンヘン全体の地価上昇などで家賃が高騰した折に、路面店舗の閉店を決断したそうです。自宅をアトリエ兼ショップとして予約制で開放したため、以前と差ほど客数に変化は無かったとの事です。販売状況はこれと言って宣伝をするわけでもないそうですが、安定しているとのことです。

## 今後

Ruthさんはこれから半年、自国カナダ、ボナビスタに所有する家に住み、自分の作品ばかりでなく、地元アーティストの作品を紹介する活動を始めるそうです。ボナビスタはパートナーのNeilさんとの大切な思い出の場所だそうです。

コンドーがまだ路面店舗だった3年前に、コンドー主催の世界一長いレッドカーペットという大きなイベントが行われ、ミュンヘンで話題になりました。「次のイベントの予定は？」と、伺ったところ、「次はカナダでやるわ!」とのこと。今年からお嬢さんはドイツに残り、お嬢さんの父でもあるNeilさんとふたりで6カ月はカナダで過ご

し、後の6カ月ミュンヘンで過ごすそうです。

Ruthさんのライフスタイルは一見型破りですが、常に社会への重要なメッセージを発信しています。その思いがユーザーに伝わり、その考え方に賛同したいと考える顧客が自然とRuthさんの活動を支えていると考えられます。

デザインの優れたものが市場に溢れるミュンヘンで、コンドーがネットショップのみで注目を集めているのは、Ruthさんが社会と共に生きる制作活動を長年続け、「海賊的に」ミュンヘンという街でアートを通じて社会に一石を投じてきた結果です。500年前にマルティン・ルターは思想だけで世界を変えました。Ruthさんのように揺るがない思想を持つ事がビジネス環境を変える可能性を秘めているのかもしれない。

#### Condo my playground名前の由来

Ruthさんの作るスペースがコンドーミニアムのように多くの人々が集い楽しむ場所になり、それぞれの人が自分に合う物を見つける場所になるようにこの名前を付けました。

#### Ruth Weller-Malchowプロフィール

- トロントでジュエリーデザインの勉強をする。この時、講師のひとりが日本人だったそうです。
- 80年代カナダでWellerPotovskyギャラリーを経営
- 90年ドイツ・ベルリンに移住。ジュエリーとアート作品制作
- 95年ミュンヘンに移住
- 96年長女を出産し子育ての傍ら制作を続行。子供用Tシャツのハンドペイントとキャンドルを制作 その後、コンドー路面店舗を開店する
- 09年コンドー路面店舗閉店と同時にネットショップを立ち上げる
- コンドー・マイブレイグランドWebページ  
<http://www.condo-myplayground.com>
- ネット・ショップ  
<http://condo.tradoria.de>
- Ruthさんのご主人が営業するボナ・ビスタのギャラリー・紅茶ショップ  
<http://www.neilsyard.org>
- Ruthさんの貸し別荘、ボナビスタの素晴らしい風景が見られます。  
<http://www.newfoundlandretreats.org/bonavista.html>



制作テーマは「ピンテージ・パンク」。大人と子供を含めた男性者の洋服に力を入れているフード付きトレーナー



細かいハンドワークが特徴です。



オリジナルクッション



デザインしたコーヒークップ



よだれかけ  
「メイド・イン・バイエルン」

Condo  
my  
play  
ground



ボナビスタのふたりのアトリエ